

2012年5月31日

## アステラス製薬：ボノテオ<sup>®</sup>錠 50mg 第36回（平成24年度）木下賞「新規創出部門」を受賞

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：畑中 好彦、以下「アステラス製薬」）はこのたび、公益社団法人日本包装技術協会（以下「日本包装技術協会」）が主催する第36回（平成24年度）木下賞において、アステラス製薬が製造販売している4週に1回服用する経口の骨粗鬆症治療剤「ボノテオ<sup>®</sup>錠 50mg」のユニバーサルデザイン容器開発が木下賞「新規創出部門」を受賞しましたのでお知らせします。（受賞式：5月30日）

木下賞は、日本包装技術協会、第二代会長 故 木下又三郎氏の包装（パッケージ）業界に対する多年の功績を記念して創設された表彰事業です。毎年その年度において、包装の研究・開発、包装の改善・合理化、包装の新規分野創出の3分野で顕著な業績をあげたものに対して授与され、包装業界の中で大変権威と歴史のある賞の一つです。

「ボノテオ錠<sup>®</sup>50mg」は2011年9月に発売した4週に1回服用する経口の骨粗鬆症治療剤です。高齢者も多いとされる骨粗鬆症の患者さんにも取り扱いが容易で、調剤時の取り違い、および4週に1回という服用回数の間違いを防止できるようスライド式の箱を採用し、識別性の高い包装形態を新規に開発しました。さらに、飲み忘れ防止のため、「薬を飲む日」が一目でわかる大きな記入欄・カレンダー貼付用シールを設け、シールはどなたでも剥がしやすいように設計するなど、対象患者さんや医療関係者に配慮したいくつかの工夫を施しました。今回の木下賞受賞は、このような取り組みが評価されたものと考えています。

なお、本パッケージは、社団法人日本印刷産業連合会が主催する2012年 JPC 展（ジャパン パッケージング コンペティション）において薬品部門賞も受賞しています。

アステラス製薬は、今後も服用される患者さんの視点に立った製品のご提供に積極的に取り組んで参ります。

<sup>1</sup>木下賞：<http://www.jpi.or.jp/saiji/kinoshita.html>

以上



お問い合わせ先

アステラス製薬株式会社 広報部

TEL:03-3244-3201

HP: <http://www.astellas.com/jp>